



そこに赤鳥居あかとりいがいつぺい並んで、お祭りの時は、赤旗あかはたが風にはたはたと、それに店も出て、高張りたかはちようちんも立つてな、若松わかまつからは、芸者げいしやもお参りにきていたそうだ。

何なんたつて、あつちこつちから、たいした人達が集まって立行事たつぎようじに負けぬいほどのお祭りだったど。

北なの方しほの梨畑なしたけは、越後えちごの人が作あつていて、実みのつた梨なしは天秤棒てんびんぼうでかついで若松わかまつまで行って売うつていただど。それで白壁しろかべの土蔵どぞうとたいした立派りっぱな家を構かえていたから、よつぽど、身しん上じよよかつただべな。